

イヨクジャク	<i>Diplazium okudairae</i> Makino	絶滅危惧 I 類
(環境省:絶滅危惧 I B類)		イワデングダ科
選定理由	岐阜県では生育地、個体数共に少なく存続の基盤が脆弱である。	<p>写真(荻山恒弘)</p> 
形態の特徴	夏緑性のシダ植物。ノコギリシダによく似るが根茎は太くて短い。葉質は薄く、葉面は黄緑色で光沢は無く孢子嚢群も長い。	
生態的特徴	山地の林下に生育している。	
分布状況	県南の極めて限られた場所に見られる。	<p>分布図</p> 
減少要因	採取圧と林下の光条件の悪化が要因と思われる。	
保全対策	生育地の植林の適度な管理が望まれる。	
特記事項	ノコギリシダとの雑種のアカメクジャクも見られる。	
参考文献	岩槻邦男. 1992. 日本の野生植物. シダ. P. 252. 平凡社. 東京. 倉田悟・中池敏之(編). 1983. 日本のシダ植物図鑑. 3. P.152-155. 東京大学出版会. 東京	

文責: 荻山恒弘

